

9月10日は「下水道の日」です

「下水道 地球を守る リサイクル」

(平成21年度下水道推進標語)

「下水道の日」は、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、「全国下水道促進デー」として始まりました。

そして、近年の下水道に対する認識の高まりもあり、この際、「下水道の日」に変更されたことになったものです。

五霞町の下水道

・南部の4地区がそれぞれ整備され供用しています。

は、下水道の接続にご協力をお願いします。

早期接続のお願い

○お問い合わせ

上下水道課 下水道G
☎(84)3346

現在、町の下水道普及率（農集含む）は97.6%となっています。おり、茨城県内でも上位となっています。

町では、下水道の普及促進に力を入れていますので、下水道が使えるようになった区域まだ下水道に接続されていない方



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

正しく使いましょう、大切な下水道

ちょっとぐらいなら……
という軽い気持ちが、みんなに迷惑をかけることになります。

▼下水道管がつまる
原因となります！

排水設備に野菜くずや布切れ、ビニール類、また食用の油を流さないように。

▼下水道管の中で
爆発する危険があります！

下水道管に薬品、アルコール、ガソリン類を流さないように。

- 対象年齢と接種回数
(生後6ヶ月から90ヶ月未満まで可能)
- 第1期
初回接種：標準として満3歳から4歳未満で6日から28日までの間隔で2回
- 第2期… (従来ワクチンの使用のみ)
追加接種：標準として満4歳から5歳未満で1回

標準として満9歳～10歳未満で1回 (小学4年生)

現在、日本脳炎の予防接種について、積極的な勧奨を控えていますが、6月2日から次の2種類のワクチンが定期の予防接種に使用するワクチンと位置付けられました。

- ①乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン (新しいワクチン)
- ※第1期のみ使用可能
- ②マウス脳由来日本脳炎ワクチン (従来からあるワクチン)
- ※1回でも従来の日本脳炎ワクチンを接種された方は、新しい日本脳炎ワクチンでの接種は行なわれます。

- 接種場所と料金
町に住民登録をしている方で、町と委託契約をしている医療機関にて接種した場合のみ無料 (予診票は、保健センターにて配布します)
- 対象年齢以外の方は、平成22年以降の措置経過接種を国が検討中です。

- お問い合わせ
保健センター ☎(84)1910



日本脳炎予防接種のお知らせ

町が行つた下水道事業は、大きく分けて「公共下水道（以下、公共）と農業集落排水（以下、農集）」の2事業があります。これらの下水は、各家庭からの生活排水などを下水道管で1箇所に集め、そこできれいに浄化し川に放流しています。

公共は、市街化区域と市街化調整区域の各家庭からの生活排水などを環境浄化センターで処理しています。

農集は主に農業振興地域が対象となり、大福田・東部・北部